

## みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071  
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail [midorii@io.ocn.ne.jp](mailto:midorii@io.ocn.ne.jp)

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197  
URL <http://www.syujukai.org/> E-mail [ikoinosato@syujukai.org](mailto:ikoinosato@syujukai.org)

編集責任者：理事長 中村 猛  
編 集：季刊誌編集委員会

## 第72号御挨拶

理事長 中村 猛

皆さんこんにちは。

4月に入り春爛漫の季節を迎えました。

草木は芽を吹き、花を開き、若葉生い茂り、陽光は燦然と暖かいぬくもりをもって、辺り一面を満遍なく照らし、自然界の冬の巣ごもりからの解放を身を感じるシーズンの到来です。

さあ、我々人間社会のこの3年を超えた新型コロナウイルス感染からの脱却も課せられた大きな使命であります。

感染予防・治療も必須の課題ですが、長い期間にわたる大切な人間関係の交流の場の遮断の被害は我々が健康で平和な共感の和をもった社会生活を行う上で、有形無形の障害を与えてきました。

今こそ、その苦難を乗り越えて、我々は人間社会での正しい目標に向かっての共感を共にした活動が必要と思います。今、世界はウクライナへのロシア侵攻に発する民主主義、専制主義の是非が問われております。人々の格差、差別が広がる民主主義を立て直すのはとりもなおさず、国民一人一人の、正しい目標に向かっての和を共有した共感社会への実現だと言われています。

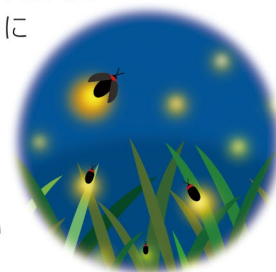
● 誠実・節約・相手への思いやりと和を大切にする我が国の伝統ある国民性を発揮する時でもあると思います。

● 先日、私の所属する奉仕団体、ライオンズクラブのアクティビティの一つとして枚方の府立山田池公園に蛍の幼虫の放流に参加しました。数年前より夏の夜、蛍の明かりの乱舞する菜園を自然との共生のシンボルとして再現しようとした企画です。

● 蛍の乱舞は種族保存の尊い生命継続のあかしですし、我々人間社会がいくら繁栄に向かっても、犯してはならない自然との共生のモットーであります。

● 現在我が国では少子高齢化が進行中。子供への養育費、教育費等の支給のもっと先にかくされた根本的な政策を和をもって実行に移すことが必要と蛍の幼虫を放流しながら思いました。

● さあ、この春を迎えた良き季節を、元気に着実に根気よく、努力を怠らず頑張ってまいりたいと思います。



## 令和5年度 両法人・合同入社式開催

(記：人事部 高杉)

令和5年4月3日(月)、本年は6名の外国人スタッフ（ベトナム人4名、中国人2名）を含む、計18名の新入職員を迎え、医療法人みどり会及び社会福祉法人松樹会の合同入社式を挙げていたしました。新入職員にとっては一生に一度の出来事となる新社会人としての門出を祝うため、中村病院大ホールに一堂に会し開催いたしました。これから社会人として歩み始める彼らを、職員一同、良き仲間として応援してまいりたいと思います。





## 4月からの診療体制

院長 高橋 輝

当院では4月から常勤医が外科と整形外科でそれぞれ1名ずつ増員となりました。高齢化の影響もあり、手術症例が増加していますが、ご高齢の方は持病があり、薬も多種多様です。このため、単に骨折の手術だけをすればよい、といった対応では不十分で、内科的な全身管理も同時に行うことが求められています。医療制度でも骨折手術時に内科のサポート体制がある場合を評価するようになっていますが、当院は非常勤も含め、糖尿病・循環器・消化器・呼吸器・腎臓・脳神経・膠原病の各領域に対応できる医師がいます。常勤麻酔科医とともに手術を支えるための全身管理体制を充実するよう努力しております。

夜診は従来の17:30から18:00の診療開始に変更となり、診療時間が短くなりました。働き方改革の影響もあり

ますが、夜診体制は維持しようと努力しておりますのでご理解下さい。

新型コロナウイルス感染症は5類への移行を控えています。病院でのマスク着用は従来通り必要とされています。コロナ病棟の運用も継続となっておりますので、発熱外来とも通常診療との両立を図り、地域医療に貢献できるよう努力して参ります。



## 赴任挨拶

外科 部長 松村 雅方



山口大学 1995年卒  
認定資格 外科学会専門医  
消化器外科学会専門医・指導医  
内視鏡外科学会技術認定医(胆のう)

本年四月より中村病院外科で勤務しております。卒後は大阪市立大学第一外科に入局し、住友病院などの関連病院で消化器癌(主に胃・大腸)・胆のう・ヘルニアなどの腹腔鏡手術の研鑽を積んで

まいりました。2008年からは途中4年間の上海勤務をはさみ同じ枚方市にあります美杉会佐藤・男山病院で勤務しておりました。

今後は肛門疾患なども含めた外科全般に広く対応していきたいと思っております。

微力ではありますが地域の皆様と中村病院に貢献できるように精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 赴任挨拶

整形外科 部長 寒川 翔平



今年度から整形外科に赴任いたしました寒川翔平(そうがわしょうへい)と申します。

和歌山県出身で関西医科大学を卒業後、関西医大附属病院で研修し、同大学整形外科教室に入局いたしました。4年間は外傷病院で骨折を中心とした

治療に従事し、その後、関西医大附属病院股関節グループで

人工股関節の手術を中心とした治療をさせていただいております。その経験や繋がりを活かして、大学病院と連携をとりながら、患者さんのご希望やニーズにお応えできればと考えております。

まだまだ未熟者ではありますが、安全安心な医療を心がけて日々邁進していきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

## 赴任挨拶

整形外科 福田 直弘



はじめまして、整形外科の福田直弘と申します。

私は大阪府出身で、初期研修終了後、大学の附属病院や関連施設に勤務しておりました。今年度より中村病院整形外科の一員として勤務させていただきます。

当院では骨折等の急性期疾患だけでなく、変形性関節症等の慢性期疾患も含めて幅広く診療して

おります。

保存的治療や手術加療、リハビリテーションと多岐に渡って診療に携わっていき、地域医療に貢献できるよう努めて参りたいと思っております。

まだまだ未熟者でご迷惑をお掛けすることも多々あると思いますが、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



## 新年度に向けて

事務長 原田 陽造

令和5年度を迎え、新入職員を迎えてといった言葉が昨年にはございましたが、今年度はなごみの里、サテライトなごみの里の両施設とも残念ながら新入職員を迎えることにはなりませんでした。

現在、高齢者施設においては特に介護職員不足が深刻化しており、各施設一人でも多くの介護職員を確保することが必須となっております。当施設では昨年末よりベトナムから特定技能実習生を2名採用し、今後も数名の外国人介護職員を受け入れる予定にしております。しかし外国人を受け入れたからと言って問題が解決するわけではなく、一般的に通常の業務ができるまでには早くとも3か月から半年間は必要と思われる日本語からの習得となれば1年は根気よく指導する必要があります。遠い国から就労するものは基本的に真面目で素直、一生懸命学ぼうという姿勢があり3年後には

日本人を指導できるぐらいのレベルになる事もあると期待しています。介護業務の戦力にはしばらく時間はかかるかとは思いますが、ご利用者へはご迷惑をかけることなく愛情のこもった介護姿勢を指導してまいりたいと思います。また、今年の新入職員はいませんが、現状の職員の更なるスキルアップを図りご利用者と今以上向き合った介護に徹し、コロナ禍でできていなかったレクレーション等にも力を注ぎ楽しい生活を取り戻す事に励んでまいります。

コロナ感染症も5月には5類相当に変更となり、通常の面会へと移行することも検討してまいりますが、高齢者施設では、まだまだ油断ならないコロナ感染でありますので、ご家族様へは今しばらくご不自由をおかけすることがあるとは存じますが宜しくご協力のほどお願い申し上げます。

## 業務のデジタル化に向けて

事務部 清水 奈津

2021年9月、日本のデジタル化社会実現の司令塔としてデジタル庁が発足しました。それ以来、社会の中でも急速にデジタルの活用が進んでいるように感じています。私が普段行っている勤怠管理の業務においてもクラウド管理、電子申請の活用などデジタル化への動きが活発になってきています。これからの多種多様な働き方、手続きの簡素化、災害や不測の事態に備えるBCP対策などにも直結することから、絶対に進めていかなければならないことであります。頭では理解できているのですが、私にとって慣れていない「アナログ」なやり方から脱却することは容易ではありません。

日々の生活の中でも、マイナンバー制度の導入、電子マネーの使用など「デジタル化」になかなかついていけず、家族から

「人にやってもらってばかりじゃ覚えられない、自分で考えられないからできない。」と耳が痛くなる言葉をかけられています。いつの時代でも新しいことに取り組んでいくことは大切なことですが、自分の考えや習慣を変えることは難しく、年齢を重ねるごとにその思いは強くなります。しかしそんな後ろ向きな発言をしていても社会も職場も私も変わりません。国は全ての人に優しいデジタル化を目指していると言います。その言葉を受けて、職員にとって働きやすい環境を整えることが、皆様が安心してご利用していただけるなごみの里であり続けられると信じています。そのためにもチームの一員としてデジタル化に取り組んでまいります。

## 在宅支援

### 法定外研修を通じて学んだこと

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏



包括みどり主催にて、主任介護支援専門員に対して「法定外研修」を通算4回（修了者76名）、これまで実施してきました。

この研修は、地域で活躍する主任介護支援専門員と話し合っ「ケアマネジャーが今悩んでいるのは何か?」「既存の研修ではカバーしきれないところに手当したい。」等意見交換を通じて一緒になって、3年前から作り上げてきました。皆様のおかげで、現場重視の研修となっていると思います。

ケアマネジャーやソーシャルワーカーといった対人援助職は、答えが無い中で、答えをクライアントと見つけ出さないといけない職種です。そして感情労働とも言われていますが、それに加えて、非常にわかりにくい『生活課題』を取り扱っています。例えば、「電球切れてどうしたらいいのかわからない。」という本人の連絡に行くのか行かないのか。また、身寄りがない方の洗濯機が壊れたから、これを準備するのかどうか。その相談業務のあいまいさゆえに、自分の役割や立ち回り方、仕事内容、どこまでやるのかということに現任者は大変に悩んでいます。昨今、家族の力もなくなってきているので、対人援助職が“続かない”理由の一つでしょう。

では、どうしたらいいのか?それは、みなさんが最前線に関わった、またはこれから出会う困難事例に『ふた』をせず、事例検討等を多職種・行政らと重ねていくことだと私は考えています。

「必要な支援を包括的に確保する」という考え方は、ケアマネジャーやソーシャルワーカーにとっては当然の理念ですが、これは介護保険にとどまらず、障害や児童などを含めた社会福祉の基軸になりつつあります。

それは困難事例には、地域包括ケア実現へのヒントがたくさんあるからです。大変ですけど…、一方で権利を擁護できる素晴らしい仕事とと思っていますので、今後とも、一人一人の『出会い』を大切にしていきたいと思っています。





## 看護小規模多機能ホームながおについて

看護小規模多機能ホームながお 看護師 武富健佑



看護小規模多機能ホームながおは令和5年4月から3年目となります。在宅生活を続けたいと願う多くの利用者様に利用していただいています。まだまだ、枚方市に看多機というサービスが浸透していないと感じるので、今回実際の利用例をあげさせていただきます。

看多機とは介護が必要になっても自宅で療養できるように「通い」「泊まり」「訪問（看護・介護）」を必要に応じて、組み合わせ利用できます。

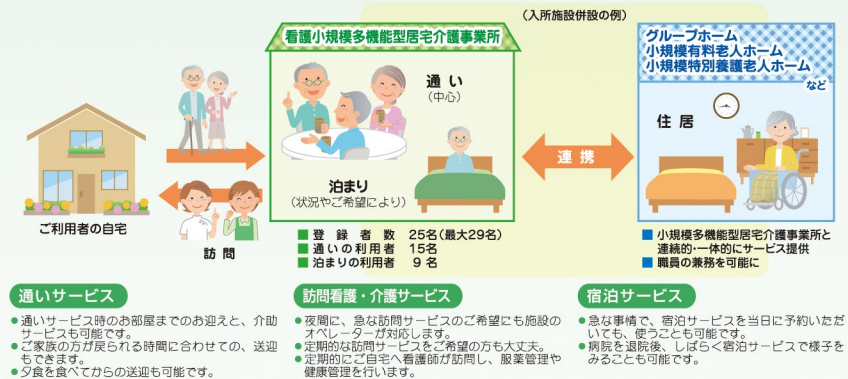
- 緊急時や不安な時に24時間365日医療・介護相談を受け付けており、必要時は訪問対応します。
- 医療ニーズの高いご利用者様への対応が可能でがん末期、インスリン注射、在宅酸素など看護ケアの必要な方も対象です。
- 病院・施設から自宅退院される方で、体調面、介護面に不安があるなど、直接自宅ではなく、一時的に看多機で慣らしながら自宅復帰の準備を整えるなど退院・退所を促すための受け入れも可能です。
- 退院後、次の療養病院や入所施設への転院・転所待ちの間、看多機を利用して頂くことも出来ます。
- 自宅で最期を迎えたいご利用者様の看取り看護及びそれを希望される家族様の不安の

軽減に利用することが可能です。

- ご家族様が出勤される8:00頃にお迎え、帰宅される19:00頃にお送りする「通い」や必要に応じて利用できる「泊まり」のサービスなど介護者が仕事と介護の両立ができるようにサポートをします。

利用例の一部でわかりにくい部分もありますが、在宅で生活をしたい、出来る限り家で見てあげたいと感じている方は是非一度お声がけしていただければと思います。これからも地域に貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

看護小規模多機能型居宅介護 どのサービスを利用してもしみじみの職員によるサービスが受けられます。



## 障害福祉サービス ミルキーウェイ 活動紹介

ミルキーウェイ 管理者 山田 公子



ミルキーウェイは、平成31年4月に社会福祉法人松樹会に仲間入りさせて頂き、早いもので5年目に入ろうとしています。

社会福祉法人松樹会では、唯一の障害福祉サービス事業所ですので、活動内容はあまり知られていないかもしれません。今回は、この紙面をお借りして、ミルキーウェイの活動を簡単にご紹介します。

ミルキーウェイでは、数ある障害福祉サービスの内、生活介護と就労継続支援B型の事業を運営しています。利用者様は、18歳以上の障がい(身体、知的、精神)をお持ちの方、難病のかたで、生活介護は障害支援区分3以上、就労継続支援B型は、障がい者年金1級もしくは、就労経験のある方、50歳以上の方、就労アセスメントで利用が必要と認められた方が対象となります。

活動内容は生活介護では、生産活動(ねじ、釘等の梱包、

段ボール袋詰め等)レクリエーション活動(ダンス、ゲーム、季節の工作、お菓子づくり、カラオケ等)教養娯楽活動(英会話、調理実習、買い物、外出等)音楽療法や3B体操、機能訓練などを利用者様に合わせて、個別支援計画に基づき行い、安定した日中活動を目的としています。

一方就労継続支援B型では、生産活動(ねじ、釘の梱包、スプリーの梱包等)調理実習、外出等を個別支援計画に基づき行い、支援を受けて働き、多くの工賃を稼ぐことを目的としています。

それぞれ目的は違いますが、社会経験を増やし仲間と協力し、一人一人が主役となれる

安心できる居場所に、ミルキーウェイがなるよう、職員一同努力しております。

今後も引き続き、ご支援ご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 各施設連絡先

### 社会福祉法人 松樹会

- 特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
- デイサービスセンター いこいの里
- サテライト いこいの里 072-849-2210
- 特別養護老人ホーム いこいの里 藤阪 072-868-2192
- 特別養護老人ホーム いこいの里 長尾 072-868-1893
- ケアハウス つくしんぼ 長尾 072-868-2190
- デイサービスセンター 長尾
- ケアハウス つくしんぼ 藤阪 072-868-2191
- グループホーム たんぼぼ 藤阪 072-868-2197
- グループホーム たんぼぼ 田口 072-898-2193
- 小規模多機能ホーム ふじ 072-868-2193
- 看護小規模多機能ホーム ながお 072-868-1894
- 居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196
- 障害福祉サービス ミルキーウェイ 072-867-5690

### 医療法人 みどり会

- 中村病院 072-868-2071
- 中村記念クリニック 072-868-2070
- 介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072
- サテライト なごみの里
- デイサービス 長尾の里 072-818-2071
- 有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727
- グループホーム たんぼぼ 長尾 072-868-2195
- ケアプランセンター なごみ 072-818-7533
- 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
- 地域包括支援センター みどり 072-845-2002
- 障害福祉サービス パラグリーン 072-867-3377
- 研修所 みどりの樹 0264-44-2550

ルーク山田眼科 072-868-0880

